

4 質疑応答

(福生市 加藤市長)

それでは、質疑応答の時間を取らせていただきますが、ぜひ何かこの4人の市長がいらっしゃいますので、聞いてみたいことがありましたら、挙手の上、ぜひお願いいたします。

(質問者)

私も5月の連休中に三陸地方にボランティアに行っていました。非常に厳しい状態でした。それはまだ向こうのボランティア団体の報告で、厳しい状態が続いていることを確認しております。改めてここで台風15号の被災によって、これまで助かった方もまた更に被災されてしまったという状況も、テレビ等の報道で見えております。やはり6ヶ月経ってしまったということで、国民の視点もだんだんと被災地からそれていってしまっているという状況もあると思います。せっかく5市の市長さんがいらっしゃっていますので、例えばここで今後の継続に向けて力を込めて行きますよ、というような決意表明を出していただくことはできますか。

(福生市 加藤市長)

ありがとうございました。私の講演の中でも話させていただきましたが、その都度ニーズは変わって来ていると思っております。そして今おっしゃるように、台風15号によって傷跡が深くなっている状況がありますので、様々な形で長期的になる訳でございますけれども、対応を迫られていると私どもは思っておりますので、福生市は出来る限りのことをやらせていただきたいと思います。

(武蔵野市 邑上市長)

復興支援ということでは、ますます力を出して行かなければいけないと思いますので、26市もそういう体制で今後とも必要に応じて色々力を出して行くという、これは皆さん共通の意見でございますので、今後とも頑張っていきたいと思っております。

(調布市 長友市長)

先ほども申し上げましたが、何が長期的に役立つか。支援は難しいです。例えば職員を出してくれと言われても限界はあります。ですから、出来ること出来ないことをやはり早くテーブルの上に出した上で、出来ないことはどうやってそれをクリアして行くか。例えば退職された方に色々お力添えをいただくようなシステムを早く作り上げて、それを市長会で意識を共有すれば、またパワーもアップするとか。非常に実利的な現実的なことで26市ありますから、智慧を寄せ合えば色々な事がこれから出来てくると。体制作りは整いつつありますから、必ずや東京から力強い支援を続けられると思っております。

(東村山市 渡部市長)

やはり風化させないというか、当初市民の皆さんもかなり衝撃を持って見ておられた。それが半年経って、徐々に気持的にちょっとどうなのかなというところは私も確かに感じているところはありますけれども、やはり多くの方がまだ被災地に対して何かしたいという思いを持っておられます。それぞれの市でやれることはやって行くべきだと思いますし、私どもの市でもこれからも復興支援に向けて頑張っていきたいと考えています。抜本的な問題はやはり現地の皆さんの生活をどう再建していくか。私がお邪魔した登米市に避難をされていた、廃校になった小学校に集団で避難されていた南三陸町の一集落の方々は、実はそこは海から近いのですが漁港がないので皆さん農業をやっておられて、その農業も菊栽培とかをされている農家の方が中心でした。もう一度潮を被った農地を復興してビニールハウスを建てる。それだけでもかなりのお金が必要になるというお話で、農業やめようかそれともどうしようか、非常に皆さん悩んでおられました。そういったことをどういう風に日本全体で支えて行く仕組みを創って行くのかということは、国がもう少し考えてもらいたい。そこに地方自治体としても参加をする。そういうでっかい何か、グランドデザインみたいな復興支援の枠組みを創っていく必要があるのかなと感じています。

(東久留米市 馬場市長)

基本的に手を携えて被災地を支援するという事は、どこの自治体も共通した認識と、それに対する取組みだと思っております。これは人的派遣、物資の提供含めてこれからも継続して行くと。ただやはりこれからは本来の生活になって行くためには、地域の被災地が自ら立ち上がって行く、そういった力に対

して何が出来るのかということが課題となります。これは本当に一自治体ではなかなか取組みようがありませんが、国民が全て意識を持って取り組んでいくと。今国で税制のお話等がありますが、確かに負担はない方がいいのですが、やはり一定の国民の総意を含めて、負担がなければ被災地の支援がありえないということも一方で現実かと思えます。この負担をどこに求めて行くかという議論は別としても、やはりそういった意識を持つために、国や末端の自治体でも出来る限りのことをして行くという決意は、多摩26市だけではなく日本全国共通の思いと思っておりますし、信じています。

(福生市 加藤市長)

ありがとうございました。質問者の方、よろしいでしょうか。
それでは、司会進行を変わらせていただきたいと思います。
ありがとうございました。